

ハンドボール

No 25

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	アリーナB-女44
----------	-----------

年月日	2023年7月29日(土)
大会名	令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会

公式記録用紙

A	大阪商業大学堺高等学校										三重県立四日市商業高等学校										B
北海道		函館市					函館アリーナBコート					準々決勝									
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7mシュート	A	B							
	10	13		19	25																
7m得点/総数	A		チームタイムアウト						チームタイムアウト			B	7m得点/総数								
	0/2		1	2	3				1	2	3	3/3									
			2456	1218	2748					2234	2843										
No.	大商大堺					G	W	2'	D	DR	No.	四日市商業					G	W	2'	D	DR
1	小南 綺音										1	安藤 萌花									
2 c	大堀 もも					4		1			2 c	上村 花瑠					2	1			
3	中尾 優葵										3	孫田 汐					1				
4	桐野 心花										4	矢田 莉菜					4				
5	藤本 こころ					6					5	杉本 優空					4				
6	寺田 和佳					2		1			6	森田 理世					6				
7	江藤 華					3					7	田畑 楓音									
8	濱本 美侑					1					8	田邊 舞					6				
9	松田 野々華										9	早川 陽菜									
10	道幸 美優										10	舘 未来									
11	室田 桃季					2		1			11	高原 みなみ									
12	山根 和佳奈										12	松岡 唯菜									
13	牧野 結彩					1					13	森田 真帆					2				
14	向永 美咲										14	上村 瑠奈									
監督A	平田 彰										監督A	蛭川 健司									
役員B	大久保 将司										役員B	万谷 由衣									
役員C	平野 瑞熙										役員C	橋本 由紀子									

A	平田 彰	チーム役員A署名	蛭川 健司	B
特記事項				

レフェリー	田貝 基	田畑 椋汰	田貝 基	田畑 椋汰
TD	高橋 英明	傳法谷 芳子	高橋 英明	傳法谷 芳子
MO	小林 亮太		小林 亮太	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール

No. 27



Japan Handball Association

記録用紙
ランニングスコア

試合
番号

アリーナB-女44

年月日	2023年7月29日(土)	会場名	函館アリーナコート
大会名	令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会		

A	大阪商業大学堺高等学校	19	vs	25	三重県立四日市商業高等学校	B	女子	準々決勝
---	-------------	----	----	----	---------------	---	----	------

スコア
大商大堺

10	-	13
9	-	12
-		
7mTC		
-		

A			B		
背番	結果	得点	時間	得点	結果
前半					
		01	11	1	5
		02	05	2	6
6	1	02	48		
5	2	03	22		
		04	25	3	6
		07	02	4	8
13	3	07	20		
11	4	09	20		
		11	41	5	4
2 x		13	10		W 2
		16	29	6	5
		18	53	7	6
5	5	19	25		
		20	01	8	8
8	6	20	29		
		21	11	9	13
5	7	21	42		
		22	12	10	8
		23	58	11	3
5	8	24	22		
		24	46	12	6
後半					
T 24 56					
5	9	26	29		
7	10	27	30		
		29	11	13	6
2 S		00	25	14	O 4
2		11	01	15	
7		12	03	16	
		03	47	15	2
5		13	04	30	
11 S		05	42	16	O 4
14 x		09	10		
		09	51	17	8
T 12 18					
		13	46	18	6
6 S		15	31	19	O 4
		16	57	20	5
2		14	20	09	
		20	40	21	8
6		15	21	45	
7		16	22	34	
T 22 34					
2		17	23	29	
11		18	24	35	
		25	32	22	5
2		19	26	06	
		26	49	23	2
		27	48	24	8
T 27 48					

A			B		
背番	結果	得点	時間	得点	結果
T 28 43					
		30	00	25	13

No.	大商大堺	G	W	2'	D	DR
1	小南 綺音					
2 c	大堀 もも	4	1			
3	中尾 優葵					
4	桐野 心花					
5	藤本 こころ	6				
6	寺田 和佳	2	1			
7	江藤 華	3				
8	濱本 美侑	1				
9	松田 野々華					
10	道幸 美優					
11	室田 桃季	2	1			
12	山根 和佳奈					
13	牧野 結彩	1				
14	向永 美咲					
監督A		平田 彰				
役員B		大久保 将司				
役員C		平野 瑞熙				

No.	四日市商業	G	W	2'	D	DR
1	安藤 萌花					
2 c	上村 花瑠	2	1			
3	孫田 汐	1				
4	矢田 莉菜	4				
5	杉本 優空	4				
6	森田 理世	6				
7	田畑 楓音					
8	田邊 舞	6				
9	早川 陽菜					
10	館 未来					
11	高原 みなみ					
12	松岡 唯菜					
13	森田 真帆	2				
14	上村 瑠奈					
監督A		蛭川 健司				
役員B		万谷 由衣				
役員C		橋本 由紀子				

Ref	田貝 基	田畑 椋汰
TD	高橋 英明	傳法谷 芳子
MO	小林 亮太	

特記事項

ハンドボール

No 26

令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会
高松宮記念杯第74回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

試合結果・戦評報告書

競技日	2023年7月29日(土)		会場	函館アリーナ Bコート	
種別	女子		回戦	準々決勝	
チーム名			チーム名		
大阪商業大学堺高等学校			三重県立四日市商業高等学校		
得点合計	小計		小計	得点合計	
19	10	前半	13	25	
	9	後半	12		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mT			

戦評

前日の3回戦を延長の末に制して波に乗る大商大堺と、同じく3回戦で6点差を逆転し上位進出を目指す四日市商業との一戦。

前半早々に四日市⑤杉本と⑥森田(理)がサイドシュートで連続得点するも、堺は⑥寺田のサイドシュートに続き、GK①小南の好守から⑤藤本が速攻を決めすぐさま同点に追いつく。その後、堺は再びリードを奪われるも7人攻撃を仕掛けて⑬牧野、⑪室田が得点を加え、前半10分時点で4対4の同点となる。前半13分、四日市の反則で堺に7mTが与えられるも、替わったばかりの四日市GK⑫松岡が好セーブを見せ試合の主導権を渡さない。堺は時折仕掛ける7人攻撃で反撃のチャンスを窺うが、四日市②上村と③孫田が中央を固める守備を崩すことができず連続で得点できない。四日市⑥森田(理)のサイドシュートが決まると堺⑤藤本が個人技で得点する展開で試合が進む。ともに巧みなパス回しからサイドやポストを使い得点を重ね、前半終了間際に得点を挙げた四日市が前半を3点リードの13対10で試合を折り返した。

後半開始直後、堺は退場者を出し四日市④矢田が7mTを決めるも、堺②大堀の豪快なシュートに続き⑦江藤がサイドシュートを決め2点差とする。しかし後半9分に堺の7mTを再び四日市GK⑫松岡が止めると流れが四日市に大きく傾き、⑧田邊、⑥森田(理)、④矢田、⑤杉本が得点し7点差となる。堺も粘りを見せ、相手のミスからボールを奪った⑥寺田の見事な速攻、⑦江藤も速攻を決め5点差に詰め寄ると、四日市はタイムアウトを取り、試合の流れを変えようとする。その後も堺は②大堀、⑪室田の得点で3点差とするが、四日市GK①安藤が鉄壁の守備で試合をコントロールし、終了間際の四日市⑬森田(真)の得点で終了の笛が吹かれた。見応えのあった試合は、25対19で四日市が勝利した。

昨年の高校総体では準々決勝の壁に阻まれた四日市であったが、不断の努力が実を結び、今年はその壁を乗り越え準決勝へとコマを進めた。また、敗れた大商大堺も最後まで攻守ともに連携のとれたプレーを見せたが、あと一歩及ばず準々決勝での敗退となった。

記入者

石井 英紀